

【 会議録 】(概要)

実施日時:令和7年7月29日(火)14:00 から 16:00 まで

会議名	令和7年度第2回越谷市 男女共同参画推進委員会	実施場所	本庁舎8階 第二委員会室
件名/議題	1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 協議事項 (1)令和6年度男女共同参画の推進に関する年次報告書(案)について (2)第4次越谷市男女共同参画計画 改定について 報告事項 (1)男女共同参画支援センター「ほっと越谷」令和6年度事業報告書について 4 その他 5 閉会		
出席者等	【出席委員】 関井委員、森委員、山田委員、小泉委員、叶委員、金委員、渡邊委員、 斎藤委員、大熊委員、内藤委員、市川委員、櫻井委員 【事務局】 小林課長、成田副課長、瀧口主査、土方所長		
会議資料	【資料1】令和6年度男女共同参画の推進の取り組み 【資料2】第4次越谷市男女共同参画計画の改定について(概要版) 【資料3】第4次越谷市男女共同参画計画(改定原案) 【資料4】計画改定の基本的な考え方と変更点について 【資料5】令和6年度事業報告書 「ほっと越谷」活動記録レポート 【参考資料1】第4次越谷市男女共同参画計画 【参考資料2】第4次越谷市男女共同参画計画前期実施計画		
内容	本会議録(要旨)のとおり		

【 会議録 】(要旨)

1 開会

人権・男女共同参画推進課長の司会により令和7年度第2回越谷市男女共同参画推進委員会の開式。

2 会長あいさつ

関井会長よりあいさつ。

3 議事

<協議事項>

(1)令和6年度男女共同参画の推進に関する年次報告書(案)について

【事務局からの説明】

- ・前期実施計画110事業のうち、108事業が評価され、全体の93.5%がB(概ね順調に取り組んでいる)以上であり、計画全体としては順調に進んでいる。
- ・全事業のうち、抜粋して評価内容を説明。
- ・令和8年度から始まる後期実施計画の策定に向けた意見もあればいただきたい。

【質疑応答】

- ・ほっと越谷情報紙の全戸配布をしてほしい。
- ➡現在、広報こしがやも全戸配布できないかというのが議会でもあがり、検証を進める方向であるため、その動向を注視し検討していきたい。
以前は自治会での回覧をお願いしていたが、昨年度からできなくなったため、現在は、テーマに合わせ保育施設や学校に配布している。
- ・七夕フェスタの登録団体パネル展示が見にくい。
- ・ほっと越谷の図書の貸し出しについて、配置が高いところがあり届かない。一般書を増やせば貸出し数も伸びるのではないか。
- ・講座によって講師の声が聞き取りにくい、映像が見にくい場合がある。マイクや映像のチェックを徹底してほしい。
- ➡ほっと越谷への意見について、ご要望として承り、検討していく。
- ・特に新卒の教職員に向けて、性に関する啓発を行ってもらいたい。

➡教育センターでの新採用研修で、男女共同参画、ジェンダーの内容を取り入れているという報告をもらっている。意見が言えるような場があれば、そのようなテーマも検討に加えるよう話していきたい。また、10年目の教職員に向けた研修に当課が入っており、性の多様性についての研修を行っている。中核をなす教職員に向けた啓発の機会をいただいているので、そういった場で我々に伝えられることは伝えていきたいと考えている。

・赤ちゃんが生まれたら絵本をプレゼントし、読んで聞かせる機会を作ることで、虐待が減っていると報告された事例もあるので、越谷市でもできないか。

➡当市でも4月1日から「ベビーブック事業」がスタートされた。

・市政世論調査のアンケート結果がまとめられているが、男女の平等感を醸成していくためには何が必要かというアンケートは取ることができないか。

➡市政世論調査は連続したデータをとっており、新規のアンケートを入れるのは難しいが、今後、第5次計画の策定に向け、大々的に男女共同参画に関するアンケートをとる機会ができた際には、おっしゃっていただいた内容も検討に含めていきたい。

【協議結果】

案の内容で了承する。

(2)第4次越谷市男女共同参画計画 改定について

【事務局からの説明】

- ・現行の第4次越谷市男女共同参画計画は令和3年から12年までの10年の計画であるが、社会情勢の変化や令和6年4月に「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が制定されたことなどを踏まえ、令和8年度に向け計画の見直しを行う。
- ・現行の計画は、女性活躍推進計画とDV対策基本計画を含める形となっているが、ここに困難女性支援基本計画を含める形で改定する。
- ・9月にパブリックコメント、11月に当審議会でご審議いただく予定。
- ・改定案では、女性活躍推進計画、DV対策基本計画、困難女性支援基本計画のすべてが、計画全体に含まれることとして体系図を変更している。
- ・計画の各項目については、社会情勢の変化などを踏まえ修正を加えている。

【質疑応答】

- ・審議会等の女性の割合の目標値があるが、公募が少ないように感じる。

➡審議会等においては、条例などで定数やどのような方を入れるか、公募を認める審議会等においては、何人公募とするか定めている。また、審議会等の設置要綱では、公募委員を入れる場合20%以上とする旨定めている。

選考方法については、面接や作文など審議会によって異なるが、当審議会については、選考方法を見直すなど多くの応募が来るように取組んでいきたい。

・相談窓口の周知について、視覚障害のある方などの配慮をどのように考えているか。

➡リーフレットや案内カードなどの点字対応については、今後検討していきたい。HP、SNSでの発信もしているため、音声読み上げ機能もご利用いただける。

【協議結果】

説明の内容で了承する。

<報告事項>

(1)男女共同参画支援センター「ほっと越谷」令和6年度事業報告書について

【事務局からの説明】

・令和6年度に実施してきた事業について報告。

【質疑応答】

・過去、足立区にある中学校で、女装家の方を呼んで講演会を開催したことがあった。当時としては珍しく、様々な反応はあったと思うが、講演を聞いた子たちの理解は進んだのだろうと思う。越谷市でも先進的な講座を開催することで、市民の理解も進んでいくと思うので、是非頑張っていただきたい。

➡ほっと越谷でも、令和5年度に女装パフォーマーの方をお呼びし、講演会を開催した経緯がある。周知の部分が力及ばず、参加者数は伸びなかったが、理解を深めるいい講演会になったと思う。

今後も社会の流れを見つつも、魅力的な講座を企画していけるよう努めていきたい。

4 その他

5 閉会